

NOSAi

広 のうさい
ひろしま 島

冬号

2016

vol. 07



特集

未来を担う若い力
技術を磨き
地域に貢献

未来を担う若い力 技術を磨き 地域に貢献

NOSAI広島は、食を支える農家の皆さんを応援しています。目標を就農することを決心したきっかけや今後の目標などのお話を伺いまし

持って日々農業に取り組んでいる方々から、た。身近な方からの温かいメッセージとともにご紹介します。

地元の20〜40代が集まる倉橋農業青年クラブ（13人）に所属して、月に1回、西部農業技術指導所の古山技師を交えて情報交換しています。ほとんどの人

が、父が主にトマトを、私はネギ「鴨頭ねぎ」を担当しています。農業高校を卒業後、農業の専門学校で土壌環境を学び、7年間農業について勉強しました。疑問に感じたことがあれば、当時の先生に今でも相談しています。

ネギは特に水に敏感で、長雨が続きとすぐにベト病や軟腐病になってしまいます。水が少な

応援のメッセージ

倉橋農業青年クラブのメンバー
中田真二さんから水場さんへ
青年クラブの中で年齢が一番近く、何でも相談に乗ってくれる兄貴的存在です。これからも産地形成のために一緒に倉橋を盛り上げていきたいと思います。

経験を積んで知名度を上げたい



水場さん（前左）、中田真二さん（前列右）、西部農業技術指導所 古山技師（後列左）と青年クラブのメンバー

呉市倉橋町

みず ば だい すけ
水場 大輔さん (26)

ネギ 30アール
トマト ハウス2棟 (30アール)

が上の世代なのでつい甘えていろいろな事を聞いてしまい、支えられて農業をやっていると実感しています。

娘が生まれ、家族が増えたことでより責任感が増えました。今後とも周りの人とのつながりを大切に、知識を吸収していきたいと思っています。娘が大きくなったから「野菜農家の水場大輔さんの娘さん」と言われるくらい知名度を上げることが目標です。

味良く日持ちのする商品を提供したい



母 千枝子さんは、康高さんを支援する力強い存在。一緒に収穫や袋詰めなどを行っています。

広島市安佐北区

ひら た やす たか
平田 康高さん (30)

ハウレンソウ・コマツナ
ハウス10棟 (30アール)

植物が好きだったので何か生かせることはないかと思い、県立農業技術大学校に進学しました。野菜の栽培などについて学ぶ中、万田酵素のような作物の活力剤に興味を持ちました。

卒業してから広島市安佐北区白木町の中川農園で2年間、実践を積み、効率的な農業を学びました。その後広島市農林水産振興センターが実施する「ひろしま活力農業経営者育成事業」に研修生として参加。2年目に同区安佐町でハウスを借りて本格的に農業を始めました。午前中は母と3人のパート従業員に収穫や出荷を手伝ってもらい、午後からは一人でハウスの管理などの作業をしています。有機肥料を使い、減農薬栽培を心掛けて試行錯誤を重ねています。

応援のメッセージ

母 千枝子さんから康高さんへ
農業は康高の性格なら向いていると思います。体には気を付けて、これからも頑張ってください。私もできるだけ手伝っていきます。

今でも印象に残っているのは小学2年生のころ、近所の農家からもらったハウレンソウがとてもおいしかったこと。あの時の味に追い付き、その上を目指せるように品質向上に励みたい。見た目も大事なので袋詰めにも気を使っています。3月までコマツナを収穫し、次はハウレンソウの栽培を始めます。今後は徐々に生産量を増やしていき、味も良く日持ちのする商品を提供できるように努めていきたいです。

世羅キャベツをブランド化したい



「世羅を選んで本当に良かったです」と話す東さん夫妻と農事組合法人ひまわりの溝上春雄さん

世羅町

ひがし ゆう き た み こ
東 祐樹さん (36) 多美子さん (35)

キャベツ 1.7ヘクタール
ブロッコリー 30アール
水稻 80アール

愛知県の農業法人でキャベツなどの栽培に携わっていた時、農業は天候やタイミングを見ながら、感覚で動く仕事だと実感しました。経験を積み、その感覚を磨く中で、うまくできたときに感じる喜びと自信が、独立して農業の道に進むきっかけとなりました。

地元の広島で候補地を探す中、「キャベツなら世羅町がいいのでは」と助言をいただき、2013年8月に移住しました。

翌年4月から世羅町の農業研修生として農事組合法人ひまわりで研修を受けながら、地域の人の交流を深めてきました。

1年間の研修を終え、現在は2畝の畑でキャベツやブロッコリーを栽培し産直市やスーパー

応援のメッセージ

東さん夫妻が「世羅の父」と慕う溝上春雄さんから東さんへ
意欲的な二人の存在はこの地域に大きな刺激を与え、活性化につながっています。地域のリーダーとしてキャベツの産地化に取り組んでください。

今後は個人で栽培面積を広げていくよりも、学んできた知識と感覚を伝え、地域の皆さんと協力して、地区全体での生産量を増やし、世羅キャベツをブランド化したいと思っています。

収量を上げて生産量を拡大したい



「今年はハウスを増築して収量を上げます」と話す誠さんと母 淳恵さん

北広島町

やま だ まこと
山田 誠さん (28)

チンゲンサイ
ハウス10棟 (22アール)

土地や資源があるのに、このまま農業が廃れていくのはもったいないという思いから、地元に戻り専業農家の道を選びました。

当初は行政やJAが主催する農業研修を受けながら、祖母が手掛けるミニトマトを手伝っていました。それから、周年栽培でコンスタントに出荷することができるよう野菜のハウス栽培に目を付け、チンゲンサイの栽培を始めました。

応援のメッセージ

母 淳恵さんから誠さんへ
若い人ならではの発想で、いろんなことに挑戦してほしい。合理的なやり方を模索して、やって楽しいと思える農業を目指してください。

苗の定植では人力の簡易移植機で株間を調整して株数を増やし、施設の利用効率を上げるよう工夫しています。そうすることで常に商品を出荷することができ、経営的な流れを描きやすくなりました。

最初のころは、雑草や排水の処理が不十分で思うように収穫できないこともありましたが、一つずつ問題を解決し収量が安定することで自信もついてきました。家族の協力と地域の方の援助のおかげです。



就農のきっかけのひとつとなったのが、若井さん⑥を取り上げた新聞記事だったという多木さん

福山市川口町
おおき しょうへい
多木 陽平さん (36)
ホウレンソウなど 45アール

安全・安心な野菜を育てたい

福山市の食品加工会社で働く中、「安全・安心な食」への関心と、そんな農作物を自ら作りたいという強い思いから、2年前に農業の世界に飛び込みました。

水はけのよい砂地を利用したホウレンソウ栽培が盛んな同市箕島町。箕島園芸組合ほうれん

そう部会が中心になって「箕島担い手育成協議会」を作り、後継者の育成に取り組んでいきます。2012年からこれまでに私を含めて5人が就農しました。

1年目は、研修生として部会の先輩農家の手伝いやほ場実習に励み、昨年4月から、同町の畑で本格的に栽培を始めました。ホウレンソウを主に、ナス、金時ニンジン、白ウリなど

を手掛けています。

思うようにいかず失敗も多いですが、その分やりがいもあります。担い手として就農した5人で、昨年新たに「なす部会」を設立。ホウレンソウのない夏の主力作物としてナスの栽培にも力を入れています。先輩方が親身になって力を貸してくださるので、本当にありがたいです。満足のいく良い野菜を育て、経営を安定させることが目標です。

応援のメッセージ

箕島園芸組合の先輩
若井克司さんから多木さんへ
多木さんの「安全・安心な野菜作り」に対する強い思いに共感しています。一緒に箕島を盛り上げていきましょう。



「三次ピオーネを全国的に有名にしたい」と話す正彦さんと父 正幸さん

三次市島敷町
かた やま まさ ひこ
片山 正彦さん (21)
ブドウ 2ヘクタール

良いものを安定して作りたい

ブドウを栽培している父に連れられ、子どものころから園地に入りに入っていました。枝を折って振り回し、怒られたりもしましたが、仕事をしている父の姿を見て、将来は父親と同じ道に進むことに決めました。

農業の勉強をするために、県立庄原実業高校へ進学。その後、県立農業技術高等学校でブドウの栽培方法など詳しく学びました。

ブドウ栽培の盛んな岡山県新見市へ1カ月間実習に行き、三次市とは違うブドウの枝の張り方や剪定方法など、知らなかったことを実際に見て体験することができ、大変勉強になりました。卒業プロジェクトでは夜に赤色LEDの光を照射し、果実を肥大させる研究をしました。

応援のメッセージ

父 正幸さんから正彦さんへ
自然災害などを想定して、目に見えないところにも気が付くようになってもいい。人との関わりを大切に、良いブドウを一緒に作ろう。

NOSA I 事業のお知らせ

農作物共済

平成27年産水稻の共済金を支払いました

被害申告をされた県内5195筆の損害評価を実施し、12月10日に開催した損害評価会の承認を得て、12月18日、対象組合員1443戸に共済金1億2811万5814円をお支払いしました。

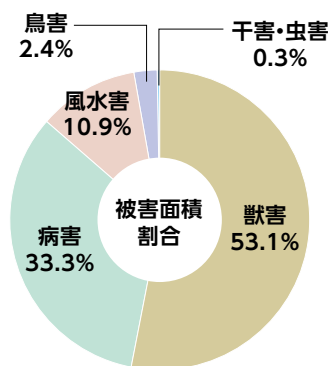
主な被害は、獣害、病害です。獣害は、県内全域でイノシシ・シカによる食害や踏み倒しが発生。病害は、日照不足や多雨の影響でいもち病が発生し、県内全域で被害が見られました。一部ではスズメによる食害も発生しました。

また、台風等による風水害も発生しました。被害申告をされた全ての組合員の皆さまに、損害評価結果通知書を送付しました。

平成27年産 水稻共済引受・支払状況

引受状況 ①		支払状況 ②		被害率 ②÷①×100
戸数	37,376戸	戸数	1,443戸	3.9%
筆数	219,962筆	筆数	4,002筆	1.8%
面積	2,378,366 a	面積	43,640 a	1.8%
農家負担掛金	52,512,811円	支払共済金	128,115,814円	

平成27年産 水稻共済 災害別被害面積割合



冬の獣害対策

野菜くずなどの生ごみも野生動物にとってはごちそうです。エサ場とならないよう土に埋めるなど、目につかないように適切に処分してください。
防護柵等の点検・修理をして、獣害対策を徹底しましょう。

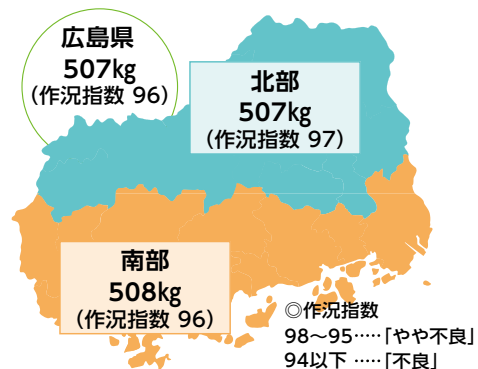


いもち病が発生した耕地



イノシシの被害を受けた耕地

平成27年産水稻の作柄表示地帯別 10a当たり収量



農林水産省 中国四国農政局広島支局の発表によると、県全体の平成27年産水稻10[㍊]当たり収穫量は507kg、作況指数(※)は96となりました。
※作況指数：10[㍊]当たり平年収量に対する10[㍊]当たり収量の比率

農作物共済加入者対象 損害防止事業助成金を支払いました

12月24日に、974戸に総額2043万687円をお支払いしました。対象組合員の皆さまには、振込通知書を送付しました。

お問い合わせ・ご連絡先は最終ページをご覧ください。

果樹共済

うんしゅうみかん、指定かんきつ、ぶどう、なしの共済金を支払いました

主な被害は、うんしゅうみかん、指定かんきつは、イノシシによる被害、枝折れ。ぶどうは、サル、イノシシによる被害および曇天と降雨の影響による裂果。なしは、多雨と低温の影響による黒星病、台風15号の強風による落果でした。

果樹共済 共済金支払状況

区分	戸数(戸)	支払共済金(円)
平成26年産うんしゅうみかん(災害収入共済方式)	30	4,531,225
平成27年産指定かんきつ(災害収入共済方式)	11	939,122
平成27年産ぶどう(半相殺減収総合一般方式)	3	200,650
平成27年産なし(半相殺減収総合一般方式)	1	1,365,170
合計	45	7,036,167

園芸施設共済

雪や強風などへの備えは万全ですか

園芸施設共済は、ガラス室、プラスチックハウス、雨よけハウスなどを対象に、風水害、雪害、ひょう害などの自然災害、火災、破裂、車両の衝突、病虫害、鳥獣害など幅広い被害を補償します。

施設本体とあわせ、農作物の栽培に使用されている暖房機などの附帯施設、施設内で栽培されている野菜・花きなどの農作物(標準生育日数などが設定されたもの)、損壊した施設の撤去費用、施設を再建または修理した際の復旧費用に係る追加の補償にも加入することができます。冬は積雪や強風による被害が心配される時期です。ハウスの倒壊などの被害に備えて園芸施設共済にぜひご加入ください。

建物共済

雪害などに備えてNOSAIの「総合共済」

雪害などの自然災害に対応する建物共済「総合共済」へのご加入をおすすめします。

総合共済の補償内容

- ①火災、落雷、破裂・爆発(凍結による水道管の破裂は除く)、物体の落下飛来等、給排水設備の事故による水ぬれ、盗難によるき損・汚損、騒乱による破壊損害
- ②風水害、土砂崩れ、雪害などの自然災害(1万円を超える損害額から支払い対象)
- ③地震・噴火・津波などの災害(損害割合5%以上が支払い対象)

(家具類は損害割合70%以上が支払い対象)

(加入金額の30%が支払い限度)

※加入できる建物に制限があります。

農機具共済

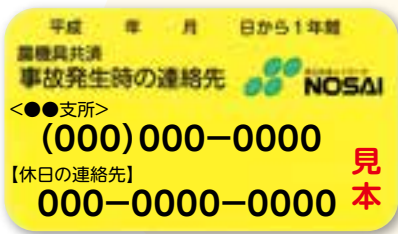
事故発生通知は速やかに

共済事故が発生したときは、速やかに各支所等にご連絡ください。11日以上通知が遅れると損害の額が減額されます。

連絡前に修理された場合は、補償の対象となりませんので、ご注意ください。

この度、「農機具共済事故発生時の連絡先ステッカー」を作成しました。農機具共済証券に同封してありますので、ご加入の農機具に貼っていただき、事故があった場合にはご連絡ください。

農機具共済 事故発生時の連絡先ステッカー



家畜共済

削蹄助成金交付申請の期限が近づいています

家畜共済加入組合員を対象とした削蹄助成金の交付申請です。

削蹄実施証明もしくは削蹄経費支払領収書(コピー可)を添付して、期限までに申請してください。

【申請期限】平成28年2月29日
書類の添付をお忘れなく

●お問い合わせは、各支所等にお願ひします。

牛白血病に対する取扱い

牛白血病は、農場で診断された場合のみ、共済金支払対象となっておりますが、平成27年5月1日以降に出荷して、と畜場で牛白血病と診断され全部廃棄となった場合も共済金

の支払対象となりました。当組合においても平成27年5月1日以降、毎月1・2頭牛白血病と診断されたなどの連絡があります。と畜場などで牛白血病と診断され、関係書類が届きましたら、速やかに各支所等または各家畜診療所へご連絡ください。関係書類など提出の遅延や感染拡大防止措置が不十分な場合は、共済金の一部が免責となることがあります。

家畜の異動連絡は速やかに

家畜の導入や譲渡、子牛の出生などの異動が生じたときは、速やかにご連絡ください。通知が遅れた場合や、通知がない場合は、共済金をお支払いできない場合がありますのでご注意ください。

また、家畜改良センターへ、異動のあった牛および死亡牛の届出をお願いいたします。

第40回「新・日本の農村」写真コンテストの作品を募集

全国農業共済協会では、第40回「新・日本の農村」写真コンテストを次の要領で開催します。ぜひ、ご応募ください。

課題

現代の農業・農村・農民をテーマに、その現実や明るく楽しい事象、災害などをとらえたもの。

応募方法

- サイズは原則としてキャビン判以上。白黒、カラーいずれでもよく、応募点数は制限しません。ただし、組み写真は1点6枚以内とします。
- 応募上の注意 ①未発表の作品に限ります(ただし、農業共済新聞、月刊NOSAIなど関係出版物で発表、掲載したものは構いません)。②作品の裏に画題、住所、氏名などを明記した応募票を添付してください。応募票は農業共済新聞のホームページ(<http://nosai.or.jp/shinbun.php>)



第39回最優秀賞作品「第2の人生」(3枚組み)

からダウンロードすることもできます。

③デジタル作品の場合はカメラで撮ったままの状態とし、加工した作品は応募できません。④応募作品は返却しません。

●締め切り 2016年2月29日(月)、当日消

印有効。

●発表 農業共済新聞紙上

●応募先 全国農業共済協会「写真コンテスト」係(〒102-8411 東京都千代田区一番町19番地電話03-3263-6413)

※詳しくは、全国農業共済協会のホームページをご覧ください。 NOSAI全国 検索

三次市

地元産の材料で 米粉パンと総菜



米粉パンを作る井原さん(左)と河野さん。朝7時から作り始め、10時ごろに焼き上げる

三次市下志和地町の農事組合法人志和地(吉岡博人代表理事)67歳、水稲約40畝、大豆約4畝、野菜約3畝、組合員96人)では、地元で取れたものや法人産の米粉、野菜を使って、米粉パンや総菜を製造・販売しています。

地域での雇用を創出し、特に女性や高齢者を雇用することで働く

菜は休業します。
商品は地元のスーパーで販売する他、決まった曜日には移動販売車やAコープで直接販売しています。
井原年始恵さん(66)は「物を売った経験はなかったが、知っている人も来てくれて、雑談の中で商品説明して買ってくれることもある。待つだけではいけないので声掛けをするなど、物を売るのは大変だと感じる」と話しています。



保冷機能がついた移動販売車で地域を回る

呉市有線テレビで、豊浜町、豊町の取材や編集の仕事をしています。放送を見てくださった人から「面白かったよ」と言ってもらえるとうれしいです。この辺りの地域ではかんきつ栽培が盛んなので、ミカン狩りの取材もありますよ。
休日は遊びに出かけることが多いです。趣味は雑貨作りで、最近ではスマートフォンのケースを作りました。



きらり
呉市

河本美寿佳さん(24)

旬の野菜で
すこやか
レシピ



今回の食材
ハクサイ

白菜グラタン

ハクサイは古くから日本にあるように思われていますが、全国的に栽培されるようになったのは第2次世界大戦後のことです。加熱して調理する時間がない場合は、中心の柔らかい部分をちぎって野菜サラダとして召し上がることをおすすめします。冬に出回るものは、甘くてシャキシャキとして、生で食べてもおいしいです。



ハクサイ
一ロメモ

ほとんどが水分ですが、ビタミンCやカリウム、カルシウムなどのミネラルも含まれます。鍋に入れる場合、量も多く取ることでできるので、食物繊維の補給源にもなります。

材料(2人前)

ハクサイ.....1/4株 白ワイン.....大さじ1
サラダ油.....大さじ2 牛乳.....1カップ
ニンニク.....ひとかけ 米粉.....大さじ1.5
白ネギ.....1/2本 塩・こしょう.....適量
はたて貝柱缶(小).....1缶 とうけるチーズ.....適量

作り方

- ハクサイは、手で縦に4つに裂く。長い場合は食べやすい長さにする。ニンニクは、みじん切りにする。白ネギは斜め切りにする。
- フライパンにサラダ油(大さじ1)を入れ、ハクサイの切り口を押し付けるようにしてしんなりするまで焼き付ける。焦げ目が付いたら、グラタン皿に並べる。
- フライパンに残りのサラダ油(大さじ1)を加え、ニンニクと白ネギを炒め、白ワインを加える。
- ③にはたて貝柱を缶汁ごと入れ、牛乳、米粉と一緒にとろみが出るまで煮る。
- 塩、こしょうで味を調え、②のグラタン皿に流し入れ、チーズをのせて、オーブンか魚焼きグリルで焦げ目が付くまで焼く。



小島組合長理事(中央)とメンバー「おいしいハクサイができました」

産直市むべやまの里

電話/084-976-7501
営業時間/9時~17時30分
定休日/年末年始

私も作っています

福山市駅家町農事組合法人むべやまの里
組合長理事 小島健児さん(73)

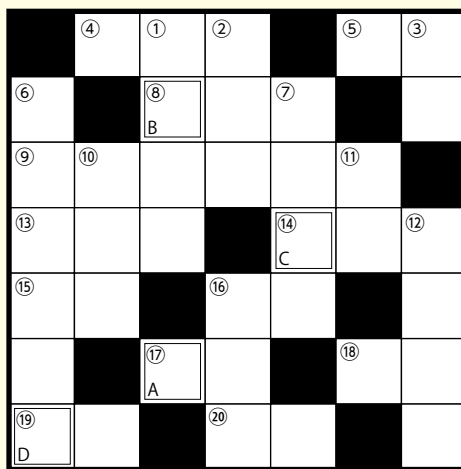
地域の皆さまに地元の新鮮でおいしいものを提供したいと、福山市駅家町周辺の農家が集まり、約7畝の畑でハクサイなどの野菜やイチジクを栽培しています。
直売所には毎日、所属する生産者が新鮮な野菜などを持ち込み、最近では岡山方面など遠方からも来店いただいています。
お近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

のうさい クロスワードクイズ

タテとヨコのカギをヒントにクロスワードを解いて、二重ワクの文字を組み合わせて答えを探してください。

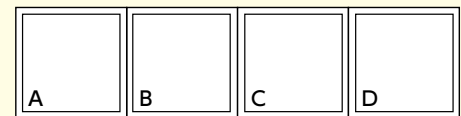
タテのカギ

- ①農家の必需品、軽○○○○
- ②○○○○のネットワーク NOSAI (ヒントは表紙)
- ③朝ドラ「あさが来た」の主人公。白岡○○
- ④○○○○○○を長崎で討つ
- ⑤スポーツなどで失敗した人を励ます掛け声
- ⑥赤色
- ⑦カキに含まれる栄養成分。○○コーゲン (ヒントは10ページ)
- ⑧クールビズでは着用しなくてもOK。いろいろな結び方がある
- ⑨現役続行、広島東洋カープの○○○投手



ヨコのカギ

- ④コンビニエンス○○○
- ⑤○○コンが落雷で被災。加入していた良かった「NOSAIの建物共済」
- ⑥小学生の通学かばんの主流。○○○セル
- ⑦調味料の一種。油、酢、塩、こしょうを混ぜて作る
- ⑧部屋に入る前には、ドアを○○○
- ⑨魚や肉を香辛料を入れた酢と油にひいた西洋料理
- ⑩笑う○○には福来たる
- ⑪○○ズを解いたら、応募してください
- ⑫英語であいさつ「○○ー」
- ⑬こたつで○○た寝をすると、風邪をひきますよ
- ⑭北極星が見える方向
- ⑮○○丈夫、うまくいくよ



今回のプレゼント

正解者の中から抽選で30名様にプレゼント

廿日市市 前川農園の「台唐もちと乾燥野菜の詰め合わせ」

まきでもち米を蒸し、台唐という足踏み式の臼でついた「台唐もち」は、焼き餅、鍋料理におすすです。「乾燥野菜」は栄養価が高く長期保存もできます。



※数種類の品物があるため、お届けする品物が写真と異なる場合があります。

おもて

52円 732-0052
NOSAI 広島
クイズ係

うら

・クイズの答え
・郵便番号
・住所
・お名前
・年齢
・電話番号
・広報紙へのご意見・ご感想など

応募方法

はがきに答えを書いて送ってください。

●締め切り

平成28年3月25日(金)

(当日の消印有効)

※当選者の発表は、景品の発送をもってかえさせていただきます。
※いただいたご意見・ご感想を紙面で紹介させていただきます場合がります。
※お送りいただいたはがきの内容は、景品の発送と紙面作り以外の目的には使用いたしません。

前回の答え ▶ イネカリ

※ご応募いただいた824通のはがきの中から厳正な抽選を行い、30名の方に景品をお届けしました。

読者の声

クイズの応募に合わせたたくさんのお声をいただきました。その中から一部をご紹介します。

●実家に帰った際、初めて手にしました。わが実家は、みかん農家なので、高給の父母に任せっきりで、手伝いのひとつもしていませんでした。農家さんの意識にほんの少しだけ触れることができた気がします。もう少し、実家に帰ってお手伝いしようと思いました。

広島市 Mさん(39)

●記事が東部だけでなく、県に広がったので、思わずどこで知り合いの写真に出会うことができるようになりました。

世羅町 Kさん(50)

●「県内散歩」。実際に掛けることができないので、楽しみに読んでいます。今後いろいろな紹介してください。

神石高原町 Oさん(88)

●わずかに2頭ながら和牛を飼育しています。牛も人間と同じように10歳を過ぎると足が弱くなり獣医さんにはいつもお世話になります。いつも気軽に来て診てくださるの本当に助かっています。

庄原市 Oさん(71)

広島県農業共済組合 組合員の皆様への特典

婚礼料理を30~50%割引いたします

※特典の対象には組合員のご親族も含みます
※割引には一定の条件があります

詳しくはお問い合わせください tel.082-262-1124

HOTEL, BANQUET & RESTAURANT
広島カーテンパレス

〒732-0052 広島市東区光町1-15-21
JR広島駅「新幹線口」徒歩5分 私立事業団直営の公共ホテルです

交通安全祈願の神社

速谷神社

古くから「山陽道の守護神」として、九州に向かう旅人が旅の安全を祈願したと伝えられている全国有数の交通安全祈願の神社です。年間の参拝者数は40万~50万人。「車を買ったら速谷さん」といわれ、関西や九州からも交通安全を願うドライバーが訪れています。

廿日市市上平良308-1 TEL 0829-38-0822
祈禱は随時 8:00~17:00(予約不要)
http://www.hayatanijinja.jp/



食 生産現場で食べる カキの浜焼き

廿日市市大野と宮島との間の「大野瀬戸」と

呼ばれる海域は、潮の流れが早く干満の差が大きいので、身が締まりうま味が凝縮されたカキが育ちます。

大野には、国道2号線沿いの約10kmの間に30軒以上のカキの生産者が集まっています。それぞれの生産者が自信を持って育てたカキを食べ比べて、お気に入りのカキを見つけてください。全国発送もできます。



「焼き牡蠣食べ放題 60分」
大人 2,300円、小学生1,000円
カキ飯(小)・みそ汁付き
※炭代 別途400円/1テーブル



島田水産 社長 島田俊介さん

島田水産

廿日市市宮島口西 10月~5月末まで営業
1-2-6
TEL 0829-30-6356
(営業時間) 10:00~20:00(水曜日は16:00まで)
カキの直売は8:00~
休業/不定休(事前にご確認ください)
駐車場/15台(混み合いますので公共交通機関のご利用をおすすめします。JR宮島口駅から国道2号線沿いに徒歩約10分)
http://shimadasuisan.com/

学 けん玉をやってみよう 廿日市市木材利用センター

「木工のまち はつかいち」として発展してきた廿日市市。木材利用センターは木材港に位置し、けん玉や木工教室など、木材に触れ、木に親しむ体験ができる施設です。子どもから大人を対象としたけん玉教室では、正しい持ち方、姿勢などの基本からしっかり学べます。右利きの人が左手で練習すれば、右脳のトレーニングにもなるといわれています。ご家族で楽しみながらチャレンジしてみてください。

館内では生活用品などの木工品やけん玉なども展示販売しています。



楽しく学べるけん玉教室

廿日市市木材港北5-95
TEL 0829-32-2393
(開館時間) 9:30~16:30(教室は予約制)
休業/月・祝・年末年始・盆
駐車場/15台
http://park.geocities.jp/mokuzai_rc/



木工品の展示販売「つまようじ立て」1個500円

根気強くやってみてね!

県内散歩

廿日市 編

えがお

尾道市浦崎町総代・NOSAI部長

高橋 泰登さん (67)

《お孫さん》

卯元 花純ちゃん (8)

穂純くん (3ヵ月)

★花純ちゃんへ

いつも農作業の手伝いをしてくれてありがとう。姉弟仲良く元気に大きくなってください。

★おじいちゃんへ

野菜が大好き！お手伝いも楽しいよ。これからも元気で、おいしいイチジクを作ってね。

栽培面積

水稻 1ヘクタール
イチジク 15アール
野菜 50アール

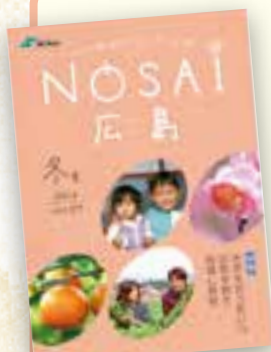


表紙写真紹介

(中央上) お散歩が大好きという安芸

高田市吉田町の南澤乙伯くん(3)と叶実ちゃん(1)。

「元気ですくすく育ってほしい」と母、祐子さん。好き嫌いなくなんでも食べる元気な兄妹です。



(中央下) 廿日市市友田の「前川農園」前川すみさん(50)

⑤と池田淳子さん(49)は、姉妹で同農園を営み、野菜などの栽培の他、餅や乾燥野菜なども製造しています。二人は農林水産省が進めている

「農業女子プロジェクト」の広島県初のメンバーで、「女性が農業をしていく環境を良くしたい」と活動に参加しています。



身近な情報や獣害対策も！

農業共済新聞

●毎週水曜日発行

年間購読料 4680円

お申し込みはNOSAI広島へ

共済掛金等の納入は

口座振替を

ご利用ください

NOSAI事業を適正に運営するため、組合員の皆さまに、共済掛金等を口座振替で納入していただくようお願いしています。

口座振替ができる金融機関は、JA・ゆうちょ銀行・県内に本店を置くその他の銀行などです。

ご理解とご協力をお願いします。

NOSAI広島へのお問い合わせ・ご連絡先

名称	電話番号
●本所	082-262-4711
●広島支所	082-261-1112
●廿日市出張所	0829-32-5121
●北広島支所	0826-72-3107
●安芸高田連絡所	0826-42-4006

名称	電話番号
●東広島支所	082-434-4337
●安芸津出張所	0846-45-5327
●江田島連絡所	0823-45-2019
●世羅支所	0847-22-0317
●福山支所	084-970-1620
●神石高原連絡所	0847-82-2116
●三次支所	0824-66-3111